

だんぼ～陽蜂

日本ボーイスカウト京都第38団 昭和56年12月7日発行 第37号

昭和56年育成会年次総会報告 昭和56年10月17日(土) 19:15～21:20 於 長休寺本堂

出席者－正会員47名、維持会員4名、合計51名。

*年次総会資料掲載分の報告については省略するので、同資料を参照下さい。

- 議案1、2－ 総会資料参照。
- 議案3－顧問に小川玄諦氏、育成会長に中川恵造氏、会計監査に西山豊太郎氏、園田隆三氏をそれぞれ選出した。名誉会員に小川玄諦氏を推薦、承認した。
- 議案4、5－ 同資料24頁の通り報告承認した。(尚、CS副長に入矢徹雄氏を、RS副長に中村三之助氏を追加選任した。)
- 議案6－ 昭和56年度活動計画について。概要は次の通り。

CS隊－入矢副長より。

年間プログラムを現在作成中、早急に配布し発表する。

BS隊－山川隊長より。

来年日本ジャンボリーがあり、BS隊から6名の参加を見込んでいる。本年度は服部副長の支援も得て、スカウト訓育の基本に沿った指導をしたい。

SS隊－本多隊長より。

スカウトの自主性を重んじた活動をしたい。38団SS隊による地区単位のオリエンテーリング等を予定している。

RS隊－ 同資料10頁参照。

- 議案7－ 昭和56年度の收支予算について。同資料25頁の通り構団会計より説明があった。これ承認。また、10/6 団委員会承認事項として年間行事費の値上げの件発表された。(額は28頁)

- その他。

*10/24(土) CS新入隊希望者説明会(於 ハウス長休)

*11/14(土) 長休寺スカウト報恩講(長休寺本堂)

*11/23(月) 大谷スカウト報恩講(東本願寺)

*北山地区後援会委員として当団より中川育成会長を推薦する。各団割当最底3万円が予定されている。(西村団委員長より)

*当団賛助会員の募集について。新年度に入るため継続・新規の会員を募る。(中川育成会長より)

- この日、各隊リーダーと、出席率の良い団委員の夫君・妻君への表彰を行った。

第2回団委員会報告 昭和56年11月10日(火) 定例 於ハウスホール

出席者－西村、河原、橋、多門、西脇、宮本、田井中、下坂、松本誠、五十嵐、黒宮、小島、山川南部、石田、高橋、末吉、山内。(18名) 出席率75%
欠席者－*届出有－松永、届出無－中川、永田、原田、松本昂。

協議・報告事項

1. 長休寺報恩講について。

11/14に予定されているが、本年度は当団担当のため、河原副団委員長のもとに野営行事担当委員に依頼、進行係として石田野行担当委員に要請。

2. カブスカウト隊仮入隊者について。(下坂組織拡張担当より)

10/24 ハウスホールにて入隊希望者説明会を開催し、後日入隊希望の確認を受付たところ次の9名より希望表明があった。

末吉敦周くん、柴田信之くん、新保伊一郎くん、板谷有起くん、玉井雅士くん、和田晋一良くん、山元隆行くん、下坂英世くん、石原淳史くん。

入隊定員は8名であるが、上記9名の入隊を認めることになった。

3. カブスカウト隊隊長の選任について。

未決定のままであったCS隊隊長に、榎本信也氏を選任した。なお、BS隊は副長補として、中西 浩氏を追加任命したとの報告を受けた。いずれも11/14長休寺報恩講終了後任命を行う予定。

4. 団行事について。

例年行われている、もちつき大会を今年も団内交流を深めるために、12/20に開催する事が採択された。

団会議の要望事項を取り入れて早急に、企画委員会を発足する事を、田井中野営行事担当委員に要請した。なお、予算は昨年通りの8万円程度とし、スカウト以外はチケット実費とする事を了承。

5. その他。

*11/15北山地区の団委員研修会が宵清寺にて開催される。当団から、小島、田井中、下坂各団委員の参加を予定。

*11/23大谷スカウト報恩講が東本願寺にて行われる。当団では各隊とも参加を予定。団委員会からは、西村団委員長、田井中、五十嵐、山川、末吉各団委員が参加予定。

*カブスカウト隊父兄会を開催して頂く事を、野営行事担当団委員に要請した。

